

事業所名 グループホーム六じょうや

## 運営推進会議開催報告書

開催日時 令和3年4月22日（木）		
参加者（今回は新型コロナウイルスのため集まらず、資料を配布した人数）	議 題	
利用者 0 名	1	六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族 9 名	2	入居者情報
地域住民の代表者 3 名	3	利用者の医療看護の状況
市職員 1 名	4	行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1 名	5	身体拘束廃止委員会
見識者 0 名	6	今後の事業計画
事業所 0 名		
会 議 録		
<p>今回は新型コロナウイルスの感染拡大の危険があるため、室内で集まらずに資料をお渡しして回答を待つ形で行いました。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況（R3. 2. 24～R3. 4. 21の期間）を報告しました。  〔利用者の転帰状況〕  〔入居者の看護、介護の状況〕  〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月 新型コロナウイルス感染症の実態と予防</li> <li>・ 4月 新型コロナウイルスワクチン接種 広報チラシの説明</li> </ul> <p>入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。（別々に参加）</p> <p>4 主な行事報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月3日 ひな祭り</li> <li>・ 3月吉日 お誕生日会</li> <li>・ 3月20日 お別れ会</li> <li>・ 4月吉日 お花見ドライブ</li> </ul> <p>各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。</p>		

## 5 身体拘束廃止委員会

年度の最初なので、改めて「身体拘束はなぜ問題なのか」を聞きたいと思います。身体拘束がもたらす弊害や悪循環を考えてみて下さい。

(瀬戸市職員)

1 身体拘束がもたらす弊害について①身体的弊害 身体機能の低下といった外的弊害や食欲の低下、心配機能や感染症への抵抗力の低下など内的弊害をもたらす恐れがあります。②精神的弊害 ご本人やご家族に精神的苦痛を与えてしまったり、認知症状が進行する恐れがあります。③社会的弊害 施設に対する社会的不信や偏見をもたらす恐れがあります。また、ご本人の生活の質が低下し、さらなる医療的処置の必要や経済的な影響が発生すると考えられます。

2 身体拘束がもたらす悪循環について 身体拘束を行うことで認知症状が進行し、せん妄や転倒などの2次、3次的な障害が生じます。その対応のために、さらに身体拘束を必要とする状況が生み出される恐れがあります。

(職員)

- ・身体拘束を行うことで、より身体機能や精神機能が低下し、より意思の疎通が困難になり、危険な行動が増し、それを防ぐためにまた拘束するという悪循環が起こりうると思います。

(その他の意見)

(瀬戸市職員)

Q まんえん防止等重点措置の適用により、ご家族との面会をお断りしているとのことですが、電話やオンラインなどの代替手段の検討や実施はされておりますか？

A 電話での会話は以前から行っています。オンラインでの面会も方法を考えて今後行っていく予定です。イベントの写真や状況報告は毎月ご家族様に文書で送らせて頂いています。

## 6 今後の事業計画

- ・今期を振り返って
- ・新型コロナウイルスのワクチン接種について
- ・職員の定着について
- ・今後の主な行事について  
5月5日 端午の節句
- ・入居者状況

・次回運営推進会議 2021年6月24日(木)

(新型コロナウイルスにより集会が無理な場合は資料をお届けし、ご意見をお待ちしています)。